

子どもの水難事故防止のためにすべきこと！

1 子どもだけでは、絶対に海や川に行かせない。

(水の危険性を子どもに伝える)



2 保護者や監視者は、遊泳中の子どもから絶対に目を離さない。



3 子どもに釣りやスノーケリングをさせる際は、ライフジャケットなどの浮力体を必ず着用させる。

もちろん大人もね！



4 子どもだけでの遊泳や釣りを見かけた場合には、注意の声掛けをする。

水難事故が発生しそう
なときは警察に通報する。



水難事故防止条例で「**県民の責務**」が定められました



- ① 釣りや遊泳などには、常に水難事故の危険が伴うことを認識し、安全な利用につとめましょう！
- ② 水難事故が発生したり明らかに発生しそうな場合には、警察へ通報するなどの措置をとるようにつとめましょう！
- ③ 水難事故防止への施策に協力するようにつとめましょう！